

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 武蔵村山市 市

学校名 武蔵村山市 立 第一小学校

1 事業目的 協議会名 武蔵村山市立第一小学校グリーンサポーター会

学校と地域が協力しながら、芝生の維持管理を行い、芝生を活用した取組を充実させていくことで、地域と学校が中心となり、学校を取り巻く人々との触れ合いを深め、児童の心身の成長や発達、地域の教育力の向上を目指す。

2 主な取組と成果

コロナウイルス対応のため、予定していた芝生の行事はほとんど中止となった。しかし学校休校期間、グリーンサポーターの定期的な芝刈りや芝のメンテナンスは実施することができ、校庭の芝生は生き生きと成育をすることができた。グリーンサポーター同士の連携、学校教職員との連携は、困難な状況の中でも実施することで、芝生への愛情や理解、協働意識をさらに育むことにつながった。児童にとって、昨年度よりも整った美しい芝生の上で、休み時間を過ごしたり、芝生に隣接したビオトープの池や学校の動物等と触れ合うことができた。持続可能な社会づくりに向けた教育をすすめる上で、学習に大いに役立てることができた。

3 取組内容

【芝刈り】4月23日(金)、5月18日(月)26日(火)6月14日(月)7月2日(金)7月16日(金)8月6日(金)9月1日(火)

・グリーンサポーター、学校用務員、教職員
・4名～7名 傷んだ芝生の移植・整備、水やり

【一斉下校訓練】6月5日(土)

・全校児童、保護者2名まで参加 688名
・校庭芝生を保護者の待機場所として活用

【運動会】10月2日(土)

・全校児童、保護者2名まで700名
・見学、動物との触れ合い場所として活用

【近隣保育園の運動会会場】

10月9日(土)16日(土)
・芝生での休憩場所、昼食場所、体操場所として活用された。

【学校行事】

休み時間に寝っ転がったり、側転をしたりして遊んだ。また昆虫探しをする児童もいた。

【中止となった行事】

防災・減災ミニキャンプ
ラジオ体操、夏祭り、芝生コンサート



4 今後について

今年度もコロナ対策のため、例年通りの活動ができていない。しかしながら、校庭の芝生は児童の拠り所となり、児童が側転やボール遊びをして楽しんで過ごしている。また、放課後も友達と寝っ転がったりする憩いの場となっている。

来年度は、児童と地域の方が触れ合いながら、一緒に活動できるよう行事の内容を工夫して取り組む。

・保育園の運動会が実施された時に、幼児や保護者が休憩する憩いの場ともなった。地域の団体と連携し、学校の芝生を活用しながら、地域の中の学校としてコミュニティづくりの一役を担っていく。